（第三種郵便物認可）

中部経済新聞

地域の取材拠点
ニュース・問い合わせは
各支社・支局まで

●尾張支社
一宮市栄2―14―29
アスティ一宮北館102号
0586(72)5003
FAX 0586(72)6823

●瀬戸支局
瀬戸市共栄通1―6ツカモトビル305号
0561(21)5936

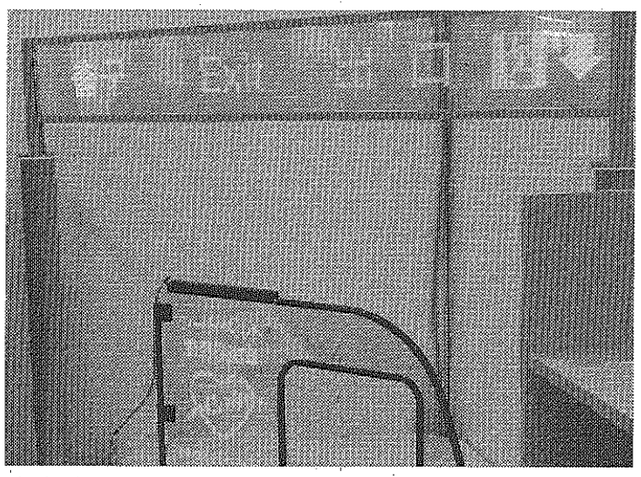
●小牧支局
小牧市新町3―160
スペース小牧108号
0568(77)1828

●知多支社
半田市泉町1―4
FAX

Area News

新機軸の案内標識提案へ

プリントス
色別に文字を表現
LEDで独自技術 多様な分野で拡販



独自技術「LEDマルチプリント」による標識のサンプル

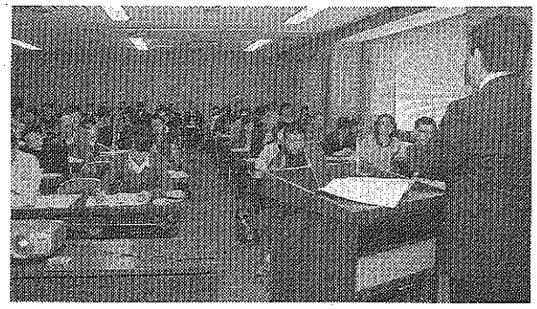
各種銘板製造のプリントス（本社一宮市富塚郷前東43の2、堺義弘社長、電話0586・51・2930）は、独自技術の「LEDマルチプリント」を活用した、新機軸の案内標識の提案に乗り出す。透明なアクリル板内に、印刷した文字がLED（発光ダイオード）照明で点灯するもの。色別に3パターンの文字を表現でき、高いデザイン性と機能性で、店舗や公共施設など多様な用途で需要を開拓していく。（一宮・今井康紀）

同社は77年創業。電気機器や工業部品用の各種銘板製造を手掛ける。最近では点字に色を付けて健常者にも見えやすくした点字シートを開発している。

同社が開発した新技術、LEDマルチプリント（特許出願中）は、導光板（透明で光を通すアクリル板）3枚に特殊プリントを施すもの。それぞれ青、赤、黄のLED点灯時にのみ反応する仕掛けで、LED光が切り替わることで、3パターンの文字や記号などを表現する。

LED単色では表示できない細かい表現力を必要とするものに適しているという。店舗の看板や公共施設の情報表示ボードなど多様な分野での活用が期待できることから、同社では新たな事業として育成していく考えだ。

地域活性に新ビジネス
尾張北部5市2町と4会議所、3商工会 共同で創業支援セミナー



5市2町が共同開催した創業セミナー

【小牧】尾張北部の小牧、春日井、犬山、岩倉、江南の5市と大口、扶桑の2町および春日井、小牧、犬山、江南の4商工会議所、岩倉、大口、扶桑の3商工会はこのほど、小牧市上末の小牧勤労センター3階大研修室で創業支援セミナーを共同開催し、起業をめざす56人が参加した。

冒頭、主催者代表の山下史守朗小牧市長が「産業振興、地域活性化には新しいビジネスの創出が重要。皆さんの熱意や情熱で成功させてほしい」とあいさつした。

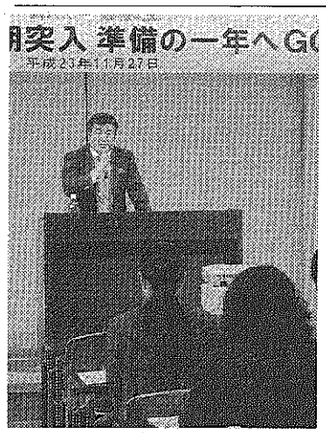
参加者は男性40人、女性16人。出身は小牧市が36人、その他人、その他となっていた。

セミナー基礎知識とランの立て税理士の「創業者（フラワ鈴代表の山「計画的な（県信用保3つの演参加者は熱心に聞た。

福祉の里
「人との出会い大事に」
訪問入浴の従事者対象 研修会で筧氏講演

【一宮】福祉の里（本社北名古屋市北野天神13、矢吹孝男社長）はこのほど、一宮市若竹のアイプラザ一宮で訪問入浴従事者研修会を実施した。年に1度定期的に行う研修で、各営業所から訪問入浴に携わるスタッフ11人が参加した。

今回はゲストに人材派遣のリバース（稲沢市松下）の筧一己社長を招いて講演を実施した。筧社長は本紙で「人は人で磨かれる」と題したコラムを連載しており「人との出会いが輝きをつくる」をテーマに講演。多くの人との出会いやエピソードを披露し「ありがとうと他人に言える人は、言われる人よりも幸せなのでは」と持論を述べた。



講演する筧氏

研修会ではこのほか、矢吹社長の経営方針発表や被災地支援報告、各営業所の事例報告、研究発表などを行った。

未来工業の相談役 山田昭男氏が熱弁
小牧会議所

講演する山田氏

【小牧】小牧商工会議所窯業ゴム化学工業部会は28日、同会議所4階大会議室で中小企業振興月間の一環として経済講演会を開催、演。山田氏8万社あるうち、経営3％程度。赤字企業をまねてい。だからないこる」と、な口調で